

★★★★ C D 出版 ★★★★★

私たちの日常生活で多くの技術を支えている根幹に、物理学という分野があります。

この物理学界に、大きな変動が起き始めました。その兆しは、1990年代に著書などで著され“アインシュタインのいう相対性理論”は、間違っていることが指摘された頃からです。レーザージャイロという優れモノが活躍しているから、惑星への人工衛星飛翔を成功させているのです。

アインシュタインのいう相対性理論は、どうなるのでしょうか？

2004年が明けると、日本では高度な研究所に属するといわれる「理化学研究所」が、アインシュタイン問題を喚起しました。

20世紀におけるまともな科学技術の発展を妨げた“アインシュタイン問題”の悪影響は、不快な宇宙論が乱立しました。

世界の原子力政策、殊の外、日本の原子力政策を歪めたものではありません。なぜならば、地上の太陽などと言い、「高温保持が10秒間出来た」と既得権者（現行路線集団）のお遊びのように見え、事実、国民の貴重な血税を泡の様に消され続けているからです。

高温状態を当たり前のように維持することは、永遠に不可能なのに「核融合炉」を次世代エネルギーとして、これからも、莫大な税金を注ぎ込もうと、フランスか日本かの誘致合戦をしている愚行に、理化学研究所の問題喚起を対比させて考えなければなりません。

勿論、教育の現場を欺いてきたアインシュタイン崇拜学者は、幕末頃なら切腹！
 とかく、学者とかいう肩書きに弱い日本の国民性を植え付けた社会教育の貧弱を、おおいに反省し、“自らの判断基準を築く”ことへの教育環境創りが、極めて重要です。
 このようなことにも後押しされて、1990年前半に済ませた実験を基に**パンドラの箱は届いたけれど!?**をCD出版いたしました。

進路が定まった人 / さらなる創造力を求めない人 /
 研究テーマを探していない人 /
 独自性を究める気力のない人には、
 まったく不要なCDです

パンドラの箱は届いたけれど!?

室温核融合・室温核分裂・室温超伝導率材料

1992年12月からの実験結果は、“確定日付印(公証役場)を得た”資料！

異なる切り口からのパラダイム案内を

気楽に語れる立場から

紹介

- 既成概念を棄て、静かに自然界を観れば -

★ 学者に読まれたくない本。実業家に知られたくない本。賢者に伝えたい本 ★

著者の紹介

CD収録概要

- ◆ 植物・動物・ビーカー内無機物実験の、関連した結果 ◆
- ◆ 核変換の仮説と実験結果がもたらす創造性 ◆
- ◆ 陽子と中性子に隠されていたルール ◆
- ◆ 新たな魔法数表 ◆
- ◆ 超導電率材料への展望 ◆

CD内容の一部に関わることですが、“固体金属中の核融合 - 金属は核反応の特殊環境か？ -” 笠木治郎太, 結城秀行, 日本物理学会誌Vol.58, No3, 2003の冒頭に、『金属中でのD+D核融合反応が、クーロン障壁よりはるかに低いKeVエネルギー領域まで観測された。』と記載した論文を受理した学会も、物理学の危機を察してか、頑なな姿勢に氷解の証が感じられます。

不純物半導体などでも存在する“トンネル効果”に類似したことが起こっていることを、裏付けられたことでしょうか。

実験開始する1992年の前に、クーロン障壁やポテンシャル井戸について、見直すことが必要なかも知れない。つまり、核内を電場で見ると、イメージとしてラザフォード模型(有核模型)ではなく、トムソン模型(無核模型)であり、-電荷同士は中央に、+電荷同士はその周囲に電場として共存空間を占めているからには、共振(同調)していると考えられます。例えば、中性子から β を叩き出すには、粒子で叩き出す方法に加えて、共振(共鳴)という“波の方法”が、有って良いのだ！これが仮説を建てる足場であったのです。

ただ、このように日本物理学会が論文を受理されたことは、従来の知見を乱すことのない論考であったからとも言えます。この論文の著者には、もっと踏み込んだ独自の表現が期待されます。

このようなことで、CDに収録した内容に自信を得ることができ、安堵感を得ました。

自然科学の解読には、自然界の実態を解き明かしながら積み重ねる部分と、まったく異なったアプローチや偶然との出会いによるものも有ったのではないかと思います。

“彼方だけが持ち得る天性”と言いますか、創造的・世界で一人だけのあなたと言うべきこともかも知れませんが、視点を変えて取り組む勇猛心あふれる研究者を育成することも、人類の文化に飛躍的な発展を招いて下さると思えてなりません。

♪♪♪ お知らせ ♪♪♪

日本物理学会の注目すべき異変として、核変換現象の論文を2003年に受理したことから、今後の研究を促進させるであろう分野も含まれた内容です。

教科書・論文・雑誌・新聞・インターネットなどから得るヒントでは、世界中すべての人が“同じ路線から観る地球上の予知された景色”なのです。

自分らしい考えを体系的に築く動機の出発点は、全身に電流が流れたような衝撃的感動・身震いするような体験が、脳裏に焼き付く刺激の中から芽生え閃くものです。

このCDには、実験実証による自然界の真実と、革新的エネルギー源、理想的な材料創製に関わる“決定的な出発点”が収録され、滅び行く現代文明を救う示唆に富んだ内容です。各項目間の情報を、有機的に組み合わせることにより、限りないアイデアが湧き出る内容です。

くり返し、くり返し読むことにより、皆様が今までの人生で培ったそれぞれの個性的能力に合致した“独自の進路”や“独自の研究テーマ”あるいは“天職”に巡り合える誘発源となり得ます。

収録内容の解釈程度に伴って、このCDの価値は、あなた自身がどのようにでも高める可能性が秘められています。実践力によってはダイナマイト発明のノーベルを超えて、莫大な人類への貢献が実現されるものです。今の時代、短い期限のある工業所有権ではなく、ノウ・ハウによってのみ、繁栄の持続が実現して、賞を与える側になれるのです。

あなたは、このCDに出会い、志しを壮大にして、生涯、自分の存在が認知されつつ歴史に刻まれ、満たされた人生へ。他の投資と比較しても、**損なしの無限に膨らむ、しっかりと根付く知恵への投資。気になる若者へのプレゼントに！**

CDのお申し込み **支援のお申し込み**